

平成 30 年 1 月 17 日  
船工 29 第 560 号  
(一社) 日本船用工業会

## 大阪府立大学において「船用工業説明会」を初めて実施

当会は、人材確保対策事業の一環として、1 月 15 日に大阪府立大学・中百舌鳥キャンパスにおいて、「船用工業説明会」を初めて実施した。

同説明会は、10 年前に東京海洋大学等の海事系大学で開始したが、その後、会員企業から一般大学も含めて対象大学を拡大して欲しいとの要望を受けて、近年実施大学を増やして来たところ、当工業会の活動に興味をもった同大学より、学生に将来を考えるきっかけを提供してほしいとの依頼を受け、本説明会の実施に繋がった。

本説明会は、同大学大学院工学研究科 航空宇宙海洋系専攻 海洋システム工学分野 山崎哲生教授の協力の下、工学域 機械系学類 海洋システム工学課程、機械工学課程及び航空宇宙工学課程の 3 年生及び大学院生を対象に実施した。

当会は、会員企業 3 社とともに参加し、冒頭は事務局より、海事産業の重要性を説明するとともに、グローバル展開や新技術開発を積極的に進めている船用業界の現状と今後の動向について紹介した。

続いて、ダイハツディーゼル(株)の守山夕里香氏(管理統括部人事担当)・片山寛之氏(技術統括本部)、(株)マキタの澤田幸二氏(業務本部長)・安藤志宙氏(総務部総務課)、ヤンマー(株)の崎山奈穂子氏(総務人事部)、黒柳尚隆氏(市場サービス部)より、自社の概要や製品、仕事内容等についての講演が行われた。

当日は、20 名余りの学生が参加し、講演者の熱のこもった説明に耳を傾ける姿や工場でのインターンシップ開催日等についてメモを取る姿が見受けられるなど、本説明会は成功裡に終了した。

また、説明会終了後には、同大学の教授陣と会員企業講師等との懇談会を実施し、船用業界の将来展望や近年の学生の就職動向等について情報・意見交換を行った。

## 記

日 時：平成 30 年 1 月 15 日(月) 16:15~17:55

参加学生：工学域機械系学類・海洋システム工学課程、機械工学課程、航空宇宙工学課程 3 年生及び大学院生

担当教員：山崎哲生教授(大学院工学研究科 航空宇宙海洋系専攻 海洋システム工学分野)

開催場所：大阪府立大学・中百舌鳥キャンパス

講演内容(講師)：

「世界の海上物流を支え成長を続ける船用工業」  
(一社) 日本船用工業会/常務理事 安藤 昇)

「研究開発型エンジンメーカーについて」  
(ダイハツディーゼル(株)/守山夕里香氏(管理統括部人事担当)・片山寛之氏(技術統括本部))

「ニッチトップシェアを誇る船用エンジンについて」  
(株)マキタ/澤田幸二氏(業務本部長)・安藤志宙氏(総務部総務課))

「世界の海で活躍するヤンマーエンジンを守る エンジニアの仕事」  
(ヤンマー(株)/崎山奈穂子氏(総務人事部)、黒柳尚隆氏(市場サービス部))

以上



説明の様子



ダイハツディーゼル(株)／守山夕里香氏(管理統括部人事担当)・片山寛之氏(技術統括本部)



(株)マキタ／澤田幸二氏(業務本部長)・安藤志宙氏(総務部総務課)



ヤンマー(株)／崎山奈穂子氏(総務人事部)、黒柳尚隆氏(市場サービス部)

以上

(連絡先)

一般社団法人日本船用工業会 業務部 中島

03-3502-2041 / nakajima@jsmea.or.jp